

2024年3月25日

第39回施肥技術講習会募集要項

(第12回 基礎・実学混合コース)

- 主催： 一般社団法人 全国肥料商連合会
- 後援： 東京農業大学
- 日時： 2024年5月29日(水)～30日(木)
 - 5月29日 〈基礎コース・実学コース合同受講〉
 - 8:30 受付
 - 9:15～9:30 開講式
 - 9:30～17:00 講義
 - 17:00～17:10 閉講式(実学対象者)
 - 17:30～19:30 意見交換会(希望者のみ)
 - 5月30日 〈基礎コース受講者〉
 - 9:00～10:20 実演講習
 - 10:30～12:25 検定試験
 - 12:25～12:30 閉講式
- 場所： 東京農業大学世田谷キャンパス 〈1日目〉横井講堂
〈2日目〉1号館教室
(4月1日以降に決定)
〒156-8502 東京都世田谷区桜丘1-1-1
〈アクセス〉
 - ①小田急線 経堂駅 徒歩約15分
 - ②小田急線 千歳船橋駅 徒歩約15分(バス5分)
- 講師： 後藤 逸男 先生 (東京農業大学名誉教授)
小川 吉雄 先生 (元鯉淵学園農業栄養専門学校教授)
五十嵐 大造 先生 (元東京農業大学国際食農科学科教授)
馬 建鋒 先生 (岡山大学資源植物科学研究所教授)
(法令・法規) 農水省専門担当官 (農林水産省消費・安全局農産安全管理課)
*講師プロフィールは別紙の通り
- カリキュラム： 講義スケジュール表をご参照下さい。

7. 講義内容：

- ① 3人の講師(後藤・小川・馬の各先生)の講義時間は1講義90分で、各講義の前半は基礎コース、後半は実学コース中心の講義内容となります。基礎・実学受講生ともに、各講義90分間すべて通して受講頂きます。
- ② 五十嵐先生の講義は、基礎・実学共通で50分間受講頂きます。
- ③ 法規・法令は、農水省より専門担当官派遣の上解説頂きます。(50分)
- ④ 土壌分析機器実演講義は富士平工業、藤原製作所、シーメンスヘルシア、堀場アドバンステクノによる簡易土壌分析機器の実演・講習を行います(検定試験の対象外とします)。
- ⑤ 基礎コースのテキストは、新教材「改訂新版 環境・資源・健康を考えた『土と施肥の新知识』」を使用します。
- ⑥ 上記⑤のテキストに掲載されていない講義及び実学コースのテキストは、各講師が作成したプロジェクター資料を配付します。

8. 募集人数：<会場受講> 約140名 <WEB受講(実学コースのみ)> 50名

受講生は全肥商連会員(肥料商、商社、肥料メーカー等) 普及指導員、日本GAP協会、日本農業法人協会等の方々ですが、会員以外でも会員2名以上の推薦があれば受講可能です。

《WEB受講について(実学コースのみ)》

施肥技術マイスター並びにシニアマイスター資格保持者で既に登録有効期限が過ぎ過去更新の受講が出来なかった方で、今回も遠方等の理由により会場受講が出来ない方の救済措置として、今回WEBのコース(実学コースのみ)を特別に設けます。対象となる方は受講のご検討をお願いします。WEB講義配信の会議ソフトはZoomを使用致しますので、Zoomで受講できる方が受講可能です。

9. 検定試験：基礎コース受講者対象

2日目講習会終了後、検定試験を実施します(試験時間：50分+50分の2時限)。

合格者には「施肥技術マイスター」認定証と認定カードを授与し登録します。

その際、登録料として5,000円をお振込み願います。

尚、過去都道府県部会の講習会を受講し「施肥技術指導員」の認定者は、検定試験が免除されますので、申込書認定欄「済」に○印を付けて下さい。但し、受験免除でも力試しで受験を希望される方(合否は問いません)は、その旨ご連絡願います。

10. 更新の選択：実学コース受講者(会場・WEB受講共通)対象 (施肥技術マイスター登録者)

受講後の手続きにより登録が変わりますので、いずれかを選択して頂きます。

(A)「施肥技術シニアマイスター」 (新規・更新登録)

受講後3週間以内に、講師からの課題についてレポート(各講師の課題に対して

600～800字)を提出し、講師が評価します。(パソコンにて作成可)

(B)「施肥技術マイスター」 (更新登録)

受講だけで、レポート提出は不要です。

* (A) (B)何れも、登録料、更新料として5,000円をお振込みの上、認定証カード用写真1枚(3.5×4.5cm、裏面に氏名記載)を郵送願います。

11. 申込み方法及び受講料：

【申込方法】 別添の申込書に必要事項をご記入の上、必ずFAXにてお申込み願います (FAX 限定)。

【受講料】(1) 基礎コース

a) 新教材「改訂新版 土と施肥の新知識」をお持ちでない方・・・20,750円

b) 新教材「改訂新版 土と施肥の新知識」をお持ちの方・・・18,000円

教材を既にお持ちの方は、教材費2,750円(税込)を差引き18,000円となりますので、申込書教材欄「不」に○印を付けて下さい。

尚、1日だけの受講でも受講料は変わりません。

(2)

A. 実学コース (会場受講)：20,000円

テキストは講師が講義で使用するパワーポイント資料を編集し、当日配付します。

B. 実学コース (WEB受講)：30,000円

WEB受講者宛にテキストを郵送しますと受講当日に間に合わないと判断しますので、受講者宛テキストは5月27日(月)に、受講者のメールアドレスにPDFファイルで送信致しますので受講にはPDFファイルテキストをご参照下さい。そのテキストのハードコピー(冊子)はWEB受講者に郵送致しますので後日ご利用下さい。

お支払い方法：

銀行振込に限定させていただきます。振込口座等の詳細につきましては、応募締切日の2024年4月25日(木)以降に、受講者宛に改めてeメールにて連絡させていただきます。

12. 意見交換会：1日目講義終了後、有志により講師を囲んだ意見交換会を行います。

講義内容の補完、生産現場での情報交換の場としてご活用下さい。

場所：レストラン“すずしろ” 東京農大世田谷キャンパス内

時間：17：30～19：30 (約2時間で予定)

会費：¥4,000/名 (立食・飲み放題)

お支払い方法：

受講料同様、銀行振込に限定させていただきます。振込口座等の詳細につきましては、応募

締切日の2024年4月25日(木)以降に、受講者宛に改めてeメールにて連絡させていただきます。

13. 認定登録料： 基礎コース：受講後の検定試験を合格された方で、「施肥技術マイスター」登録を希望される方は、講習会終了後登録される際、登録料として5,000円をお振込み願います。(5年毎に更新します)

14. 応募締切り： 2024年4月25日(木)12:00迄に、希望されるコースの受講申込書に、必要事項を記載の上FAXでお申込み下さい(FAX限定)。

15. 講習会開催の最終連絡とその通知方法(重要)：

コロナウイルス感染状況によっては、講習会を中止・延期する場合がございますので、締切後に予定通り講習会を行うか否か最終的に判断させていただきます。

最終判断の結果(開催の可否)通知方法は、eメールでの連絡を原則と致しますので(伝達時間の早さと正確性の観点より)、お申込みのFAXにeメールアドレスを活字体で正確にご記入願います(必須)。

eメールアドレスをお持ちでない方はファックス番号を、どちらもない方は本人と直接連絡のとれる電話番号をご記載願います。

※最終連絡の通知も含め、FAXでお申込み頂いた後の連絡は原則eメールで行いますのでご了承ください。

16. 宿泊： 必要な方は、各自にて早めにご予約願います。

17. 特記事項： 15項の最終連絡後においても、感染状況及び社会情勢により、開催を直前に中止もしくは延期せざるを得ない事態も考えられます。その際は15項の通知方法で速やかにご連絡させていただきます。

コロナ感染症は収束方向にはありますが、完全に終息したわけではございませんので、何卒ご理解・ご協力の程宜しくお願い申し上げます。

以上

〈基礎コース〉

令和 年 月 日

(一社)全国肥料商連合会 殿

(FAX : 03-3817-8882)

基礎コース 受講申込書 (第39回・東京)

会社名 :

担当者名 :

住所 : 〒

TEL :

FAX :

※申込締切 : 令和6年4月25日 (木)

□第39回施肥技術講習会を受講したいので、下記の通り申込みます。

(*注 : 受講者氏名のフリガナを忘れずに記載ねがいます)

受講者名	生年月日	年齢	性別	認定	教材	意見交換会
①	T/S/H		男・女	済・無	要・不	参加・不
②	T/S/H		男・女	済・無	要・不	参加・不
③	T/S/H		男・女	済・無	要・不	参加・不
④	T/S/H		男・女	済・無	要・不	参加・不
⑤	T/S/H		男・女	済・無	要・不	参加・不
⑥	T/S/H		男・女	済・無	要・不	参加・不

*「施肥技術指導員」に認定されている方は認定済に、教材は「改新訂版 土と施肥の新知識」を指しますので、それぞれ該当欄に○印を付けて下さい。

□受講者E-Mailアドレス (必須) : E-Mailアドレスが無い場合はFAX番号、どちらも無い場合は電話番号を記載

① _____

② _____

③ _____

④ _____

⑤ _____

⑥ _____

メールアドレスに、- (ハイフン)、_ (アンダーバー)、. (ドット) がある方は分かるように記載

〈実学コース〉 会場受講用

令和 年 月 日

(一社)全国肥料商連合会 殿

(FAX : 03-3817-8882)

実学コース 会場受講申込書 (第39回・東京)

会社名 :

担当者名 :

住所 : 〒

TEL :

FAX :

※申込締切 : 令和6年4月25日 (木)

□第39回施肥技術講習会を受講したいので、下記の通り申込みます。

(*注 : 受講者氏名のフリガナを忘れずに記載ねがいます)

受講者名	生年月日	年齢	性別	登録番号	有効期限	意見交換会
①	T/S/H		男・女			参加・不
②	T/S/H		男・女			参加・不
③	T/S/H		男・女			参加・不
④	T/S/H		男・女			参加・不
⑤	T/S/H		男・女			参加・不
⑥	T/S/H		男・女			参加・不

□受講者E-Mailアドレス (必須) : E-Mailアドレスが無い場合は FAX 番号、どちらも無い場合は電話番号を記載

① _____

② _____

③ _____

④ _____

⑤ _____

⑥ _____

メールアドレスに、 - (ハイフン)、 _ (アンダーバー)、 . (ドット) がある方は分かるように記載

〈実学コース〉 WEB 受講用

令和 年 月 日

(一社)全国肥料商連合会 殿

(FAX : 03-3817-8882)

実学コース WEB 受講申込書 (第39回・東京)

会社名 :

担当者名 :

住所 : 〒

TEL :

FAX :

※申込締切 : 令和6年4月25日 (木)

第39回施肥技術講習会を受講したいので、下記の通り申込みます。

(*注 : 受講者氏名のフリガナを忘れずに記載ねがいます)

受講者名	生年月日	年齢	性別	登録番号	有効期限
①	T/S/H		男・女		
②	T/S/H		男・女		
③	T/S/H		男・女		
④	T/S/H		男・女		
⑤	T/S/H		男・女		
⑥	T/S/H		男・女		

受講者 E-Mail アドレス (必須)

① _____

② _____

③ _____

④ _____

⑤ _____

⑥ _____

メールアドレスに、- (ハイフン)、_ (アンダーバー)、. (ドット) がある方は分かるように記載